第３次横芝光町総合計画

The 3rd Yokoshibahikari Town Comprehensive Plan

まちの将来像

人と自然と賑わいがつなぐ　『幸せ実感』のまち 横芝光

これからの横芝光町は、一人ひとりが自分らしく生き、互いを尊重しながら、多様な人々がつながり支え合うまちづくりが求められています。また、町民、事業者、関係団体、行政が力を合わせ、地域の未来をともに創り上げていくことが重要です。豊かな田園や栗山川、九十九里浜などの自然と調和しながら、誰もが幸せを実感できるとともに、防災・防犯体制の充実による安全・安心な暮らしを支えるまちづくりが期待されています。さらに、基幹産業である農業をはじめ、商工業や観光の振興、成田空港の更なる機能強化や広域交通ネットワークを活かした交流の促進により、人が行き交い、活力と賑わいにあふれるまちの実現が望まれています。

Our Vision for the Future: A Town Where People, Nature, and Vitality Are Connected to Create a True Sense of Well-Being
As Yokoshibahikari looks to the future, it's essential to foster a community where individuals can live as their true selves, where people respect one another, and where diverse members of the community are connected through mutual support. It's equally important for residents, businesses, community organizations, and local government to work together in shaping the town's future. By living in harmony with its rich natural surroundings, including its expansive countryside, the Kuriyama River, and Kujukuri Beach, Yokoshibahikari aspires to be a community where everyone can enjoy a true sense of well-being, supported by a safe and secure living environment through strong disaster preparedness and public safety initiatives. Furthermore, by strengthening agriculture (its key industry), promoting commerce, industry, and tourism, and taking advantage of the continued expansion of Narita Airport's functions and the regional transportation network, we aim to make Yokoshibahikari a vibrant and lively community that attracts people and encourages their interaction.

まちづくりの理念

「だれもが参画する　ともにつくるまちづくり」

「まちづくりの基本目標(分野別の目標)」

1 郷土愛を育み、相互理解のもと、誰もが自分らしく生き生きと暮らせるまち
2 豊かな自然と共生し、安全で安心して暮らせる住みやすいまち
3 地域の特性を活かし、産業活力と賑わいがあるまち

※まちづくりの基本目標の詳細は18～21ページで紹介します

「計画策定の趣旨」

総合計画は、将来の発展を見据え、長期的な視点に立ったまちづくりを進めるため、望ましい方向と目標などを総合的・体系的に示す計画です。本町では、総合計画を最上位計画と位置づけ、町政運営の指針として住民と共有し、住民をはじめとする多様な主体との協働により推進していきます。

「第３次横芝光町総合計画」の全体構成

【「基本構想」「基本計画」「実施計画」の３層から構成】

基本構想　町の目指すべき将来像を掲げ、その将来像を実現するために必要な施策の基本的な方向性を定めます。また、住民と行政の共通の目標として共有するものとします。

基本計画　基本構想を受けて、分野ごとに施策を体系的に整理します。また、成果指標を設定し、重点的に推進する施策を示すことで戦略的かつ実効性のある計画とします。

実施計画　基本計画に掲げた施策体系に基づき、主要な事業の具体的な内容を示します。

年度	2026 令和８	2027 令和９	2028 令和10	2029 令和11	2030 令和12	2031 令和13	2032 令和14	2033 令和15
第３次横芝光町総合計画	基本構想(８年)							
	前期基本計画(４年)				後期基本計画(４年)			
	前期実施計画(４年) ※毎年度更新				後期実施計画(４年) ※毎年度更新			















基本構想

まちづくりの基本目標
（分野別の目標）

Basic Concept:　Basic Goals for Community Development (Sector-Specific Goals)

「まちづくりの基本目標」とは、基本計画で定める施策の各分野における目標です。また、この基本目標には「目標達成に向けた取組方針」を付し、施策の方向性を定めています。

The basic goals for Community Development refer to the objectives established for each policy area outlined in the Basic Plan. Each basic goal is accompanied by a Policy Direction for Achieving the Goals, which sets out the overall direction of the related initiatives.




1　郷土愛を育み、相互理解のもと、誰もが自分らしく生き生きと暮らせるまち

基本目標

こどもや高齢者、障害者などを支援するとともに、地域でお互いに助け合いながら、誰もがその人らしく、健やかに生き生きと暮らせるまちをつくります。

また、児童生徒が健やかに学び育つ教育環境を整備するとともに、一人ひとりがいつまでも学び、スポーツを楽しめる環境を整えて、郷土を誇りに思えるまちをつくります。

さらには、性別や出身国などに関わらず、誰もが横芝光町の仲間として共に力を合わせる環境をつくるとともに、自治会をはじめ地域活動に活力がある住民主体のまちをつくります。

1. A town where everyone can live with vitality and in their own way, fostering a love for their hometown through mutual understanding

Basic Goal:　By supporting children, the elderly, people with disabilities, and others in need, while fostering a culture of mutual support, we will create a community where everyone can live healthy, fulfilling, and vibrant lives in their own way. By developing an educational environment in which children and other students can learn and grow healthily, and by providing opportunities for everyone to continue learning throughout their lives and enjoy sports at any age, we will also create a town that people can be proud of. Furthermore, we will build an inclusive community where everyone—regardless of gender, nationality, or background—can come together as part of Yokoshibahikari. At the same time, we will promote a town that is resident-led, with vibrant community activities, including neighborhood associations.


親子で豊かな時間を共有する図書館の読み聞かせ


互いの国の文化を尊重し合う「ベリーズ異文化交流イベント」


地元の仲間たちで町を盛り上げる「八坂神社祇園祭」


生涯スポーツ「モルック」で楽しく健康増進


横芝光町誕生20周年直前を記念して開催された「栗山川ウォーキング大会」



電子黒板を活用するなど最先端のICT教育が行われている



飛行機の仕組みについて、遊びながら学習する「JAL折り紙ヒコーキ教室」

目標達成に向けた取組方針

■ 福祉・医療
- こども・高齢者・障害者などを地域で支える環境づくり
- 社会参画の機会づくり
- 健康意識の向上
- 地域医療体制の確保
- 社会保障制度の適正運営

■ 教育・学習・文化
- 特色ある学習の推進
- 学校環境の整備
- 地域と連携した児童生徒の育成
- 生涯学習環境の充実
- 文化・スポーツ活動を楽しめる環境づくり

■ 人権・多様性・地域コミュニティ
- 人権尊重と多様性のある社会づくり
- 外国籍住民にも暮らしやすい地域づくり
- 地域ボランティアなどの活動支援
- 地域活動の担い手育成と新たな活動の創出



1年間の町民の安全を願い、あらゆる災害に立ち向かう「横芝光町消防団」の出初式

2 豊かな自然と共生し、安全で安心して暮らせる住みやすいまち

基本目標

暮らしを支える都市基盤を整備するとともに、豊かな自然と調和した快適に暮らせる環境を整備し、人と自然が共生する住みやすいまちをつくります。

また、地震災害や風水害、火災、病気や不慮の事故などから住民を守るとともに、犯罪や交通事故のない安全で安心して暮らせるまちをつくります。

2. A comfortable and welcoming town where people live in harmony with the rich natural environment and feel safe and secure

Basic Goal: We will develop urban infrastructure that supports daily life, while creating a comfortable living environment in harmony with the town's rich natural surroundings and building a livable community where people and nature coexist. In addition, we will protect residents from earthquakes, storms and floods, fires, preventable diseases, and unexpected accidents, while working to create a safe and secure town free from crime and traffic accidents.



成田空港や成田市内の商業施設などを結ぶ「横芝光号成田便」



銚子連絡道路（横芝光IC ～県道八日市場野栄線間）の開通で交通の便が向上



津波から一時的に避難した町民の身を守る「津波避難タワー」

目標達成に向けた取組方針

■ 都市・環境

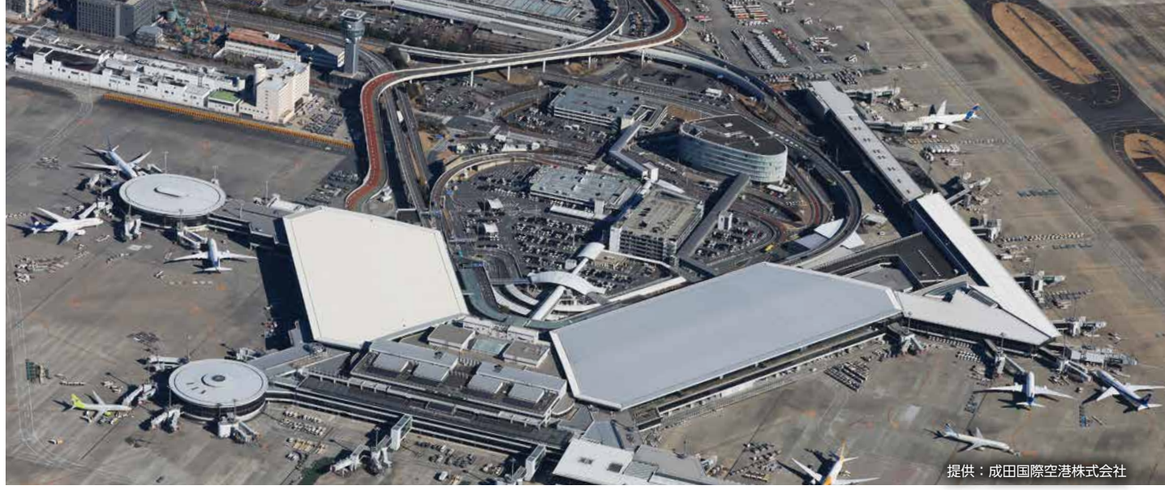
- 交通・都市基盤の整備と安全で快適な居住環境づくり
- 生活排水処理、ごみの減量化、自然環境の保全
- 河川・海岸・公園などの適切な維持管理

■ 防災・安全

- 防災意識と地域の防災力の向上
- 消防・救急体制の強化
- 警察などの関係機関と連携した防犯・交通安全対策

■ 成田国際空港との共生・共栄

- 航空機騒音対策の推進
- 空港へのアクセスを活かした共生・共栄のまちづくり



成田空港の更なる機能強化により地元企業の成長や雇用の創出が期待される

3 地域の特性を活かし、産業活力と賑わいがあるまち

基本目標

基幹産業である農業や、商工業、観光などの振興を図るとともに、企業立地の促進や起業・創業などを促し、経済を活性化して活力あるまちをつくります。

また、生活の利便性の拡充を図り、魅力的な移住・定住の環境づくりや、成田国際空港と共栄するまちづくりを進めます。

3. A town with a vibrant economy and lively communities that makes the most of its unique local characteristics

Basic Goal: We will promote the development of agriculture (our core industry), as well as commerce, industry, tourism, and other sectors, while encouraging business investment, entrepreneurship, and new business ventures to revitalize the local economy and build a dynamic community. Furthermore, we will improve the convenience of everyday life, foster an appealing environment for relocation and long-term residency, and promote town development that grows together with Narita International Airport.



栗山川の豊かな水に恵まれ、安定した稲作が可能な環境が整う



農産物などの出来栄えを審査・評価する「夏期農業改良共進会」

目標達成に向けた取組方針

■ 農業の振興

- 農業の担い手の育成・支援
- 生産基盤の整備・活用
- 農産品のＰＲや収益向上による農業の活性化

■ 観光・交流・産業の活性化

- 情報交流拠点施設の有効活用による観光・交流の活性化
- 広域交通の利便性を活かした産業立地の促進
- 起業・創業を促す環境づくりの推進

■ 移住・定住の促進

- 女性や若者、移住者などにとって魅力的な環境づくり

構想実現のために

《基本目標》

住民の参加を得ながら、総合計画を基幹とした行政運営の確立や効率的かつ堅実な財政運営などを実現します。

By encouraging resident involvement, we will establish an administrative framework based on the Comprehensive Plan while ensuring efficient and fiscally sound administration.

《目標達成に向けた取組方針》

地域課題の解決に向け、行政運営の様々な場面において住民の積極的な参画を得るよう努めます。また、行政評価の実施やDX、民間活力の活用などを通じ効率的で効果的な施策・事業の展開に努めるとともに、健全な財政運営を推進します。

前期基本計画

重点戦略

Priority Strategies of the First-Phase Basic Plan

重点戦略は、基本構想に掲げた将来像の実現を目指して、重点的に推進する事柄です。

分野を横断する戦略

成田国際空港と圏央道を活かしたまちづくり戦略

日本の主要な空の玄関口である成田国際空港に近接し、その更なる機能強化を機会とした地域活性化が期待されます。また、銚子連絡道路、国道 126 号などの広域的な幹線道路により各地と結ばれているだけでなく、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）大栄 JCT ～松尾横芝 IC 間の整備により、広域的な交通利便性がますます高まることが見込まれます。こうした立地や交通の優位性を最大限に活かし、若者の定住、企業立地、雇用の創出、観光・交流の拡大など、町の活力向上につなげるまちづくりを進めます。



提供：成田国際空港株式会社



提供：東日本高速道路株式会社

分野ごとの戦略

未来を担う人を育て、一人ひとりを尊重するまちづくり戦略

確かな学力を基礎とした能力の向上を図るとともに、学校・家庭・地域・関連機関の連携のもと地域全体で子育てを支援し、自己肯定感を持ち続けた子どもたちを教え育てる環境の充実を図ります。また、多様性を理解し、地域や様々なつながりを持ち、誰もが担い手となって活躍できる環境づくりに重点的に取り組んでいきます。

安全安心で、快適に暮らし続けられるまちづくり戦略

防災体制の充実を図るとともに、住民による自助・共助を基礎とした地域防災力と防犯力の向上や地域における交通安全に努め、安全安心なまちづくりに取り組みます。また、銚子連絡道路横芝光 IC 周辺や JR 横芝駅周辺、横芝海のこどもの国跡地周辺の拠点整備により、人々が集う場づくりを進めていきます。

農業の振興と、起業や創業を促すまちづくり戦略

農業に係る担い手対策や商工業・観光との連携、PR 活動などに取り組みます。また、千葉県や横芝光町商工会などとの連携を図りながら起業や創業を支援するとともに、雇用や就労の機会の創出に取り組んでいきます。



議会 Town Council

横芝光町議会は、町民の直接選挙によって選ばれた議員で構成される議決機関であり、町民の代表として予算や条例などを審議し決定します。

議会は町長の招集によって開かれ、会期は議会の決定により定められます。具体的な日程については、事前に議会運営委員会で協議が行われます。会議は、毎年3月・6月・9月・12月の年4回開催される定例会を基本とし、必要に応じて特定の案件を審議する臨時会も開かれます。

なお、本会議はどなたでも自由に傍聴することができ、町政の様子を身近に知ることができます。



左から小倉弘業議長、秋鹿幹夫副議長

The Yokoshibahikari Town Council is a decision-making body composed of members elected directly by the town's residents. As representatives of the community, council members deliberate and make decisions on matters such as budgets and ordinances. The plenary sessions are open to the public, allowing anyone to observe and get a close look at how the town's administration operates.

行政 Town Administration



横芝光町の行政は、町民一人ひとりの声を大切にし、参加と協働によるまちづくりを進めています。

子育て支援や高齢者福祉の充実、防災・減災対策の強化に取り組むとともに、成田空港の更なる機能強化や首都圏中央連絡自動車道の整備などを好機と捉え、産業振興や雇用創出、交通利便性の向上を図ります。

また、町民のニーズが多様化するなか、より効果的で効率的な行政運営の実現を目指し、安心できる窓口対応をはじめ、一人ひとりに寄り添ったきめ細かな行政サービスの提供に努めます。

The administration of Yokoshibahikari values the voices of its residents and promotes community development through public participation and collaboration. In response to increasingly diverse community needs, we aim to provide more effective and efficient public administration by providing reliable public services, including approachable municipal assistance counters, and delivering detailed, attentive support tailored to each resident.